



農業用品の情報集約ネットワークの検討

東京大学農学部生物環境工学専修 3年

伊藤康貴 植田光祐 堀田剛志 宮崎貴也 米田翊

目次

1. アイデア概要
2. 背景
3. アンケート調査
4. アイデア検討
5. アイデア詳細
6. 現状の段階と今後の計画
7. 展望

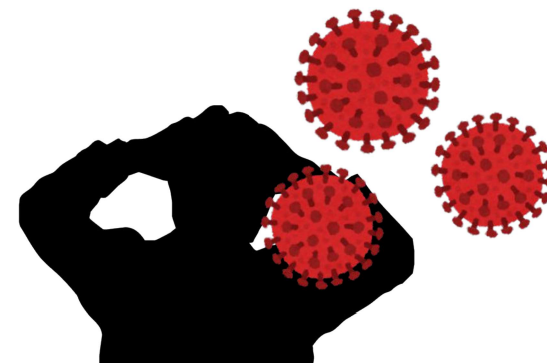
アイデア概要

- ターゲット: 農業用品の購入を検討している農家の方
- サービス内容: 農業用品の比較サイト
- 機能:
 - ①必要な機能を持つ農業用品の一覧を提示
 - ②それぞれの農業用品の詳細な情報を掲載
 - ③フィルタリング機能により一覧を整理可能

背景

変化している新規就農、農業

- ・農業従事者が減少している
- ・コロナウイルスによるコミュニケーションの減少
 - ・実際の農家、新規就農者の声



・調査方法



アンケート調査 ①

Q

- ・作物は何を栽培されていますか
- ・農家歴は何年ですか
- ・パソコンは週にどれくらい使いますか
- ・スマホを1日何時間くらい使いますか
- ・インターネットを利用した農家さん向けのサービスを利用した ことはありますか

アンケート調査 ②

Q:農業に関わるインターネットサービスであつたらいいなと思うものがあれば教えてください。

A:

- ・雑草発生場所と種類を確認し、適切な除草剤と散布時期を伝えるサービス。
- ・雑草のデータをもとに自動で農薬をピンポイント散布するドローン
- ・農業に関する書き込み質問をすると、別の農家さんから返答して頂けるサービス

アンケート調査 ③

Q1:農作物に関して、非効率だと思ったこと、困ったことがあれば教えてください。

A1:個人で良いものを作っても評価されない

Q2:管理経営において、非効率だと思ったこと、困ったことがあれば教えてください。

A2:**農業設備が高価なのに使用頻度低い**

Q3:流通において、非効率だと思ったこと、困ったことがあれば教えてください。

A3-1:**販売単価が低い**

A3-2:消費者が買う値段が生産者が売る値段の2~3倍

Q4:栽培収穫において、非効率だと思ったこと、困ったことがあれば教えてください。

A4-1: 雑草除去にかかる時間が多い

A4-2:**農薬の効果が見えない、農薬の適切な散布時期がわからない**

アイデア検討 ①

①

農業機器を個人間でレンタル（シェアリング）するアプリケーション



- **期待できる効果**

高価な農業機械をシェアすることによる、農業の経済性向上

- **検討**

同様のサービスがすでに存在し、差別化が難しい
機械の故障・盗難等のトラブル対応の難しさ

→ **今回は断念**

アイデア検討 ②

②
商品（農作物）を農家が直接販売できるアプリケーション



- **期待できる効果**

農家に還元率が高い販売ルートの提供

- **検討**

同様のサービスがすでに多数存在し、その内容も多岐にわたっているため、実現しても社会的意義が小さい。

→ **今回は断念**

アイデア検討 ③

③
農薬等の農業用品の情報を比較できるアプリケーション



- **期待できる効果**

わかりにくい農業用品の効果を可視化し、類似する商品との比較によって、農家が用途に適した農業用品を購入をサポート

- **検討**

類似したサービス（農薬販売サイト）は存在するが、商品を実際選ぶとなると事前に知識が必要でわかりにくい

→ **実現へ**

アイデア詳細

ユーザー登録
名前
年齢
地域
栽培商品
栽培歴
を入力



- ・利用用途や商品ジャンルから検索
- ↓
- ・該当する商品の一覧が表示
 - ・必要に応じてフィルタリング可能
 - ・見れる情報：
 - ①価格
 - ②レビュー評価
 - ③口コミ
 - ④商品効果のデータ
 - ⑤利用者のカテゴリー



現状の段階と今後の計画

現状はアイデア詳細を考えるととどまっている。
今後は週一回五人で集まる機会を設け、アプリの製作へ向けてプログラミング等の勉強会を行う。
各自課題を課して次週にお互いでチェックする。

今後の展望

ユーザー間のコミュニケーションの充実化

質問受付



農業ノウハウ
の共有



経歴の可視化

→新規就農者の増加に

終わりの挨拶

ご静聴ありがとうございました

Thanks for listening